

技術資料・技術提案書評価表

業務名：八幡市新庁舎及び敷地環境整備基本設計業務

指定番号：

委員氏名：

評価項目	評価事項	配点	評価	評価点	備考			
書面審査	担当チームの能力 (技術職員の経験及び能力)	事務所の実力	業務実績	4	—			
		管理技術者	資格・経験、業務実績、繁忙度	4	—			
		主任技術者	建築	意匠	資格・経験、業務実績、繁忙度		4	—
				構造	資格・経験、業務実績		2	—
				積算	資格・経験、業務実績		2	—
		電気	資格・経験、業務実績	2	—			
		機械	資格・経験、業務実績	2	—			
(20点)	小計	20	—		—			
書面審査・ヒアリング審査	担当チームの対応 (業務の実施方針等)	業務実施方針		10				
		①安全・安心な庁舎 自然災害に強く、災害時にも防災拠点としての機能が維持できる庁舎整備を実現するための建築計画、構造計画、建築設備計画に関する考え方。 市は特に内水氾濫時及び木津川堤防決壊時の対策を重視している。		20				
		②利便性の高い庁舎 市民ニーズの多様化、高度化などの行政需要の変化に柔軟性をもち、利用者にとって分かりやすい窓口と市民サービス向上につながる効率的で働きやすい庁舎を実現するための建築計画、動線計画に関する考え方。		15				
		③市民に親しまれ開かれた庁舎 限られた現庁舎敷地の中で、新庁舎の配置等を工夫し、新庁舎の低層部と、敷地内の既存建物(文化センター、減築等を行う現庁舎)及び市民広場との一体利用や、市民広場を中心とした空間の創出。また、地域特性・周辺環境等に配慮し、市民に親しまれる庁舎であるための建築計画、土地利用計画に関する考え方。		15				
		④その他の独自提案 提案者の実績・経験、当該敷地の地域特性及び周辺環境、地球環境や人口減少社会等の状況を踏まえた独自の提案。新庁舎整備における建物のライフサイクルを通じた環境負荷低減に配慮した建築計画、公共施設等の総合管理計画、都市環境・都市景観・アクセスシステム等に関する考え方など。		15				
		経費の見積価格		5				
(80点)	小計	80	—		—			
評点の合計		100	—		—			
無効となる条件の有無			有 ・ 無					
順位			第 位					
特記事項 (委員としての講評)								